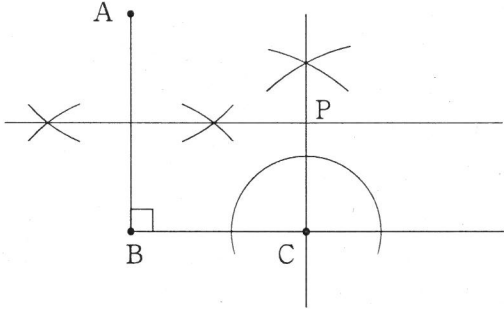


令和6年度採点の手引 (数学)

問題	正 答	配 点	採点上の注意
1	(1) $2x$	4	
	(2) -9	4	
	(3) $18xy^2$	4	
	(4) $x = -4$	4	
	(5) $3\sqrt{3}$	4	
	(6) $(x-9)(x+8)$	4	
	(7) $x=1, y=-4$	4	
	(8) $x = \frac{-7 \pm \sqrt{41}}{4}$	4	
	(9) $y = 2x + 4$	4	
	(10) 108 (度)	4	
	(11) 3 (倍)	4	
	(12) エ	4	
	(13) $\frac{1}{6}$	4	
	(14) 192π (cm ³)	4	
	(15) $x = 9$	4	
	(16) (説明) (例) 期間①より期間②の方が, 第1四分位数, 第3四分位数ともに基準日に近い	5	内容に応じて部分点を認める。

問題		正 答	配 点	採 点 上 の 注 意
2	(1)	(例) 	6	内容に応じて部分点を認める。
	(2)	(証明) (例) $\triangle ACD$ と $\triangle AGB$ において, 仮定から, $AC = AG$① $AD = AB$② $\angle CAD = \angle CAB + \angle BAD$ $= \angle CAB + 90^\circ$ $\angle GAB = \angle GAC + \angle CAB$ $= 90^\circ + \angle CAB$ から, $\angle CAD = \angle GAB$③ ①, ②, ③から, 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ACD \equiv \triangle AGB$	6	要点をおさえ, 論理の筋道がおとっているものは, 正答とする。 内容に応じて部分点を認める。
3	(1)	ア t イ $\frac{1}{3}t^2$	4	内容に応じて部分点を認める。
	(2)	(説明) (例) 点Rの y 座標が, 点Qの y 座標より大きくなるから。	5	
	(3)	$x = \frac{9}{4}, \frac{15}{4}$	4	
4	(1)	378 (cm^3)	6	1 0
	(2)	$\frac{24\sqrt{5}}{5}$ (cm)	4	
配 点 合 計			1 0 0	